

令和4年11月25日(金)

稚内海上保安部



間宮うみまる

ザ・もっともきた



最北ねっと 184号

海の「事件・事故」は

118番

海上保安庁緊急通報用
電話番号です。

道北地区沿岸海域排出油等防除協議会 油防除訓練



排出油回収・集積・運搬訓練

船舶等からの油等排出事故が発生し、その原因者のみでは的確な防除措置ができないと判断される場合に備えて、関係機関が一体となり総合的防除活動の連携や協議をするとともに防除活動の総合調整を行うことを目的とした、官民合わせて64機関・団体が参画する「道北地区沿岸海域排出油等防除協議会」において、大規模な油流出事故を想定した訓練が、10月24日に行われました。

訓練は宗谷海峡を往来するサハリプロジェクト関連大型タンカーの大規模油流出事故を想定し、稚内港末広ふ頭岸壁及びその前面海域において、ドローンによる排出状況の調査確認、オイルフェンスの展張、排出油の回収・集積・運搬等、稚内海上保安部をはじめとする協議会各会員が保有する各種油防除資機材を実際に使用・運用することにより行われ、有事に即応できる連携体制が確認されました。



オイルフェンス展張訓練

旅客船事故対応訓練

11月1日、ハートランドフェリー(株)稚内支店のご協力を得て、船舶の機関故障、乗客の救助を想定とした旅客船事故対応訓練が実施されました。訓練には、当部所属巡視船りしりに加え、釧路航空基地所属ヘリコプター、釧路海上保安部巡視船りしも潜水士も参加。事故発生時の連携体制が確認されました。

巡視船による曳航



要救助者の容態確認



海驢島灯台 巡回点検

11月17日、礼文島北端のスコトン岬の更に北に位置する海驢島(とどしま)にある、海驢島灯台の巡回点検を実施しました。巡回点検は灯台の機能維持のため機器の点検、外壁・敷地の状況等を確認するもので、全灯台を対象に毎年実施しています。

点検作業中に当部職員が見た、一般の皆さんが普段見ることのできない、海驢島の景色と海驢島灯台の踊り場からみたスコトン岬の眺めをご披露いたします。



いざ、海驢島へ



海驢島上陸 灯台へ



海驢島灯台



灯台踊り場から北側



東側 遠くに見えるは金田ノ岬



崖の上は平坦な草原



海驢島からスコトン岬を望む (皆さんが通常見る景色とは逆!)

稚内高校2年生 インターンシップ実施!!

稚内海上保安部では、稚内高校からの依頼を受け、10月12日に当部での実施を希望した2年生(男子2名、女子1名)に対し、インターンシップを実施。海上保安業務全般にわたる説明を行ったのち、稚内灯台での施設及び機器点検、巡視船りしりの見学、鑑識業務、VRゴーグルを使用した業務体験を行いました。業務体験後に設けられた、参加生徒と年齢の近い若手職員との懇談の場では、インターンシップを通しての疑問や、海上保安学校での生活についての多くの質問が寄せられ、生徒の当庁業務についての関心の高さが窺えました。



灯台施設・機器点検



巡視船りしり見学



鑑識業務体験

未来に残そう青い海
海上保安庁図画コンクール
作品大募集!

受賞作品発表
詳しくはコチラ



特別賞(国土交通大臣賞)
受賞作品

恒例 灯台展開催



11月1日の「灯台記念日」を記念する行事として、10月28日から11月11日までの期間、稚内市立図書館にて「灯台展」を開催しました。今年、鴛泊灯台の「瑕瑾簿(かきんぼ)」が初展示されました。



「瑕瑾簿」
明治期から昭和初期にかけて、大型灯台のレンズ毎に備えられ、レンズについた瑕が詳細に記録されています。

瑕: きず
瑾: 美しい玉
瑕瑾: 優れている中にあるあつての惜しむべき小さなきず



愛します・守ります・最北の海
稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください!!

